

早稲田イーライフ札幌

札幌市東区で介護予防特化型「エイサー」サービスを展開している「介護予防スタジオ 早稲田イーライフ札幌」(運営主体・ジユネリカ)は、新たに要介護者を用い、道内初の介護予防時間超にも対応して対象とした事業所を開防特化型「エイサー」として2009年オープン。11生かして要支援者・要存事業所を含め、区内年に「同・武番館」、16介護者双方のニーズに3事業所体制に充実、年5月には「同・参番」応えている。

東区内3事業所体制に

歩行状態分析システムも導入

継続率が9割を超え、機能訓練に取り組む利用者者の意欲をさらに高めようと、



「早稲田イーライフ札幌」は、早稲田大「学エルダリー・ヘルス」研究開発の介護予防プログラムを活用... 要介護者対象の「参番館」は定員10人、北12条東16丁目で運営。機能訓練を中心とした午霧困気も演出する(参番館)を提供する利用時間5120-107346。

